

2025 年 3 月 12 日

健康こども課

真鶴町チームが「チャレンジ!! オープンガバナンス(COG2024)」
ファイナリストに選出されました

ファイナリスト選出！

東京大学公共政策大学院・オープンガバナンスネットワーク等が主催し、内閣府・デジタル庁も後援する地域課題解決アイデアコンテスト「COG2024（チャレンジ!! オープンガバナンス）」において、真鶴町チームが全国 110 件のアイデアから 12 件となるファイナリスト（最終公開審査）に選出されました。

COG は、全国の自治体から地域課題を公募し、その課題解決に向けて、住民や学生が解決案を提案するアイデアコンテストです。

真鶴町では、今回、「まちに住む！こどもが元気に育ち、若者が地域とつながる暮らし」をテーマに地域課題を全国応募したところ、真鶴町民等とフェリス女学院大学の学生が協働した 2 チームが結成され、1 チームがファイナリスト、1 チームがポスター展に進出しました。

真鶴らしく住民と学生の協働チーム！若い世代が躍動！

住民と学生が協働してチームを結成し提案したチームは、110 件の提案中、わずか 10 件です。真鶴町では高校生の商品開発や大学生等の地域活動が展開されていると共に、様々な分野で真鶴ファンの関係人口が生まれています。今回も、フェリス女学院大学との連携による学生参加、そして、真鶴に縁のある起業家・専門家も参画しチームを結成、真鶴町らしく住民・学生・社会人の混成チームによる協働提案が評価されました。

地域通貨アプリを試作！真鶴の若者と地域をつなぐ提案！

COG は「3D」を掲げ、データ活用・デザイン思考・デジタル活用によるアイデアを募集しています。今回ファイナリストに選出された真鶴町チームも、こども・若者を巡るデータを分析、当事者である若者目線で、デジタルを活用した地域通貨アプリを試作提案しています。

同チームは、COG 参加の中でシビックテックを広める「Code For Manazuru」という団体を結成し、今後、提案に基づいた地域通貨アプリの試作を民間活動で展開し、行政が伴走しながら提案の必要性・有効性を一緒に検証していく予定です。

提案内容は、COG2024 公式ホームページ掲載されています。

<https://park.itc.u-tokyo.ac.jp/padit/cog2024/>

（次ページあり）



幸せをつくる真鶴時間

＊真鶴チームの提案

①ファイナリスト チーム「Code For Manazuru」

提案名：「マナレージーこども・若者たちと真鶴をつなぐ地域通貨ー」

内 容：真鶴町のこども・若者が地域と出会いつながる地域通貨アプリの試作・展開

②ポスター展示 チーム「マナカツ！」

提案名：「真鶴キッズ IT ラボ～デジタルで真鶴を世界へ～」

内 容：新しい ICT 教育とコミュニティの形成による課題解決

COG2024 ファイナル（最終公開審査）

最終選考は、下記日程で開催されます。参加費は無料、オンライン視聴も可能です。
参加申し込みされた方は、公開審査の投票もできますので、真鶴チームへの応援を宜しくお願いたします。

日時：2025 年 3 月 16 日（日）10 時 30 分～18 時 30 分

場所：東京大学本郷地区浅野キャンパス武田ホール

詳細・参加申し込みサイトはこちら→ <https://peatix.com/event/4296712/>

お問い合わせ先
健康こども課長 ト部 直也 電話：0465-68-1131 内線 230



幸せをつくる真鶴時間